

長野県軽井沢町議会

議会だより

平成28年

6月

会議

No.111

語ろうあなたの思い

「議会とまちづくりを語る会」より②

一般質問、町への提言!⑥

全議員の政務活動費を公開⑬

議会だより読者アンケート⑱

ボランティア広場⑳

表紙：お気に入りのかさといっしょに
(表紙のことは19ページ)

軽井沢
KARUIZAWA

「議会とまちづくりを語る会」より

今回は、5月23日三ツ石公民館、26日成沢公民館、27日鳥井原公民館の3会場で開催しました。

議会では、活動の様子を地域に出向いて住民のみなさんに報告・説明し、議会に対する意見や提言を直接お聞きして、政策立案へつなげていくことを目的としています。



語ろう あなたの思い

中学校人工芝化の安全性は

問 人工芝に使用する廃タイヤのゴムチップに、発がん性物質が含まれる製品があると聞いたがどうか。

教育次長 ゴムチップは、分析試験の結果が添付された回答書により、安全性を確認している。

防災無線の改善を

問 音声の聞こえが悪い。デジタル化に伴う戸別受信機の検討を。特に公民館には設置してほしい。

消防課長 スピーカーの種類、方向を調整する。戸別受信機は公共施設に必要であれば検

討するが、設置費用が高額になるためメール配信、電話応答サービス等個々に伝わる方策を考えている。

町の未収金は

問 年間の未収金はどのくらいあるのか。

税務課長 26年度の収入未済額は1億7996万7590円である。

凍結前に除雪を

問 降雪が多いと1回の除雪では残雪が圧雪され凍結し、除雪が困難になる。凍結する前に連続で除雪してもらいたい。

建設課長 日中の降雪は、車の往来等で路面に圧雪された状態で雪



借宿バイパス開通に合わせた整備が望まれる

が残ってしまう。除雪は基準に沿って、積雪量10cmで開始し、完了した時点で再度10cmを超えた場合は引き続き行う体制でいる。

借宿バイパスに通じる県道は

問 倉賀橋から信濃追分駅までの狭い道路はどうなるか。また借宿バイパスの進捗状況は。

建設課長 県の説明では、倉賀橋を東側に架け替え、しなの鉄道沿いを信濃追分駅まで向かうルートで、28年度基本設計、29年度以降詳細設計、用地取得、その後工事と聞いている。

借宿バイパスの進捗率は、28年3月末で20%である。30年12月までに完了したい。



「収入未済額」… 収入すべき金額が定められた期間までに納入されなかった税額をいいます。この収入未済額は、翌年度も引き続き徴収に努めることとなります。

枝の撤去、 伐採に補助を

問 樹木が大きくなり自分で切れない枝の伐採費の補助はできないか。

生活環境課長 個人の財産であることが根本にあり、補助は考えていない。これまで国へ枝切り特区を提案してきたが認められなかった。

町長 旧軽井沢地区などでは、隣地との境に植栽したもみの木が巨木となり、伐採や管理をしなければならぬ木が倒れて隣家を傷めた時の補償など多額の費用が必要となることなどを別荘の方に伝えていきたい。



夏場の大渋滞で住民も困っている

橋の通行に ルールを

問 鳥井原公民館そばの橋は道幅が狭く、通行にたいへん困っている。注意看板を早急に設置してほしい。

建設課長 現地の状況等を見て何度か検討したが、看板を設置しても効果が得られないのではないかとということから現状では設置しない。

橋の架け替えは、実施計画に基づき、業務を継続していく。

歩道の整備を

問 旧成沢公民館前県道の歩道が木の根で持ち上がっているのに対応してほしい。

財政課長 建設課を通して佐久建設事務所へ伝えたい。



魅力あふれる発地市庭に

魅力ある施設へ

問 発地市庭には庶民感覚が望まれる。イベントホールなども集客につながるよう考えてもらいたい。

観光経済課長 地元、別荘、観光客それぞれが魅力を感じる直売所をめざす。旅行会社等への売り込み、料理コンテスト、物産展など指定管理者と協議する。

貯木場

問 毎日開場してほしい。また、業務チェックはどのようにしているか。整理整頓を徹底してもらいたい。

観光経済課長 現行通りでお願いしたい。シルバー人材センターによって料金の徴収、持ち込み物の確認を実施、月2回報告してもらっている。重機の故障で整理整頓が一時できない

かったが、現在は丸太の玉切りや土曜日の午前中にチップの積み込みを行うなどの対応をしている。

国際親善文化 観光都市として

問 国際親善文化観光都市として町はどのような取り組みをしてきたか。

企画課長 10年ごとの事業計画（街路、下水道、区画整理、公園事業等）を作成し国に報告している。国内の12都市で**国際特別都市建設連盟**を結成し、都市間での交流、情報交換等協力体制を築いている。外国語パンフレットの作成や、災害時の円滑な支援体制を確立するため防災協定を締結している。

有料老人ホーム の情報を

〇 三ツ石区に建設中のケア付き高齢者住宅について情報がほしい。
保健福祉課長 サービ
ス付高齢者住宅で、群
馬県の民間事業者が建
設している。要介護ら
まで入居可能で、町民
を優先して募集する。
昨年9月に地元説明会
が開催されている。

循環バスの ルート検討を

〇 成沢公民館まで来
てほしい。ルートは渋
滞時の対応も含め）住
民の意見を聞いてほし
い。
生活環境課長 利便性
向上、適正な運行に努
めている。地区内への
乗り入れやルートは、
地区の合意形成、道路
状況等も考慮して調査

し、地域交通会議で検
討する。

借宿交差点の 信号機

〇 公民館そばの交差
点への信号機の設置は、
生活環境課長 警察に
よると、夏頃までに信
号機が設置される予定
である。

保育園バス

〇 成沢公民館まで送
迎してほしい。
住民課長 送迎は常時
3〜4人以上の乗降が
必要。希望を聞いたが、
現在2人だけであり、
難しい。送迎の条件に
ついて保護者に伝えて
いきたい。

河川の汚染

〇 河川の整備、清掃
はどこのやるのか。汚
染度の公表はしないの
か。
生活環境課長 1級河
川は県が、準用河川は
町が整備する。清掃は
「軽井沢高原を美しく
する会」が行っている。
水質検査は3月から3
カ月ごとに年4回、酸
性度・濁り・酸素量を
調べている。町の統計
資料、ホームページ上
で公表している。

外灯の改善を

〇 入山峠入口信号か
ら公民館に向かう道路
沿いの外灯を明るくし
てほしい。
生活環境課長 入山峠
入口からの外灯は民間
所有であり町で対応し

がたく、途中に設置す
る電柱がなく厳しい。
地元から設置者へ要望
してもらいたい。



事故多発箇所によやく信号機が



保育園バスに乗りたいなー

屋外広告物規制の徹底を

「**囲**」のぼり旗、移動式看板、電光掲示板等の違反広告物を、G7交通大臣会合までに撤去すべきでは。

「軽井沢にふさわしい広告物推進委員会」の開催日時を知らせてほしい。

生活環境課長 広告物については、町内・パトロール等でも説明してお願いしている。



電光掲示板はルール違反!!

委員会の開催はホームページに掲載している。電話でも対応する。

落ち葉の処理は

「**囲**」遊休農地等に落ち葉を置く場所をつくれなにか。

観光経済課長 遊休農地に持ち込む場合には落ち葉以外のごみ等の混入もあり、肥料作りでなく廃棄物置き場という位置づけになり、農地転用が必要となる。



議員懇談会

～ひとつのテーマをさらに深く～

議会では各種グループ・団体の方と様々なテーマについて語り合い、要望をお聞きし意見交換しあう場として議員懇談会を開催しています。

軽井沢

観光協会

28年4月13日
万平ホテル
土屋芳春会長 他25名

昨年10月に続き2回目となる軽井沢観光協会との懇談会では、インフラ（ハード・ソフト面）・各種観光データ・MICEの推進・インバウンド誘客・ガイド養成・ユニバーサルデザインについて意見交換をしました。



要望1 軽井沢駅にエレベーターを増やすなど、歩行者目線でのインフラ整備を整えてほしい。

要望2 観光協会だけでMICEの誘致に取り組むのは難しいので、町も協力してほしい。

要望3 インバウンドに力を入れる中、県内では4番目に外国人観光客が多い。ホームペーJなどの英語対応をもっと充実させてほしい。

要望4 町では2020年の東京オリンピックの・パラリンピックの

練習場を誘致しているが、当町には車いす対応の宿泊施設がほとんどない。バリアフリーにするなどの必要があるが、リフォームにかかる費用の補助制度などを考えてほしい。

●観光協会では、インフラ整備について町の協力が必要と考えていますが、歩行者目線のインフラ整備はユニバーサルデザインの町づくりにもつながるので、議会も一緒に考えていきます。



新幹線到着時は大混雑

一般質問

町への提言!!

6月会議では、6人の議員が一般質問を行いました。



西保育園 七夕まつり

<1日目>
6月7日

遠山 隆雄

- オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致の取り組みは (7 ページ)

川島 さゆり

- 子どもの医療費窓口無料化を
- B型肝炎ワクチン公費助成外の子どもに町で助成を (8 ページ)

押金 洋仁

- 消防団員の加入促進と待遇改善を
- 雨宮池の濁水原因は (9 ページ)

西 千穂

- NPO法人の支援は (10 ページ)

<2日目>
6月8日

篠原 公子

- もったいない「食品ロス」削減の取り組みは (11 ページ)

利根川 泰三

- 道路整備の基準は
- (旧) 軽井沢駅舎記念館の活用は (12 ページ)

内容に関しては、文字数に制限があるので要約して載せてあります。
議会中継映像は、議会ホームページで視聴できます。

[軽井沢町議会](#) 🔍 検索





遠山 隆雄

オリンピック・パラリンピック 事前合宿誘致の取り組みは

総務課長

姉妹都市のあるカナダ・ブラジルを優先に

問 事前合宿誘致の効果をどのようにとらえているか。

総務課長 町の施設が練習場として利用されることにより、交流事業等としてのスポーツ教室の開催等による競技力の向上。また、選手団が町中を観光することによる観光産業の活性化が見込まれる。

問 冬季五輪に対する事前合宿誘致についての考えは。

町長 アイスパークはカーリングのナショナルトレーニングセンター

一 に指定されている。日本のチームがオリンピックに出られるとすれば、メインの練習場となるので作戦上のこともあり、積極的に誘致することはどうかと考えている。

問 具体的な取り組み内容と今後の方針は。

総務課長 施設登録するための国内各競技連盟による現地確認の結果「風越公園総合体育館」で練習できるバスケットボール、車いすバスケットボール、バレーボール、卓球、柔道について組織委員会に登録した。今後も、コストを抑え、町内団体の競技力の向上、地域の活性化および観光の活性化を促進できる方法で誘致活動を進めていく。

問 誘致活動をするに当たりどのような課題を把握しているか。

総務課長 登録に際し、受入希望宿泊施設の募集を行った。しかし、軽井沢の繁忙期であるため件数が少ないうえ、客室への入り口が狭く車いすが通れない可能性を指摘された。

問 課題解消に向けた改修費に対する助成制度についての考えは。

総務課長 現在、ハード面におけるバリアフリー対応に対する助成制度は県・町にはない。国において制度はある

ものの条件が厳しく多額の工事費となってしまう。多額の費用が掛かる改修工事を町から依頼することは難しいが、助成制度は考えていない。



この施設から金メダルをめざせ！

川島 さゆり



子どもの医療費 窓口無料化を

住民
課長

県が現物給付方式になれば町も実施する

問 現物給付の課題は。

住民課長 現物給付にすると国民健康保険の国の負担金が減額されるペナルティが科せられる。町単独の場合、医療機関のシステム改修や窓口対応、事務手続きの煩雑化、医師会の理解など課題がある。

問 窓口無料化の考えは。

住民課長 全県の対応が整わない限り困難である。県が現物給付方式を採用すれば町も実施する。

問 母子・多子による貧困世帯は受診を控えているが把握しているか。

住民課長 把握はしていないが、相談は保健福祉課で受けているので、窓口に直接きていただきたい。

問 レセプト代全額を町負担にしては。

住民課長 県はレセプト代を500円に引き上げたが、町は300円のまま据え置いている。町負担はこれ以上考えていない。

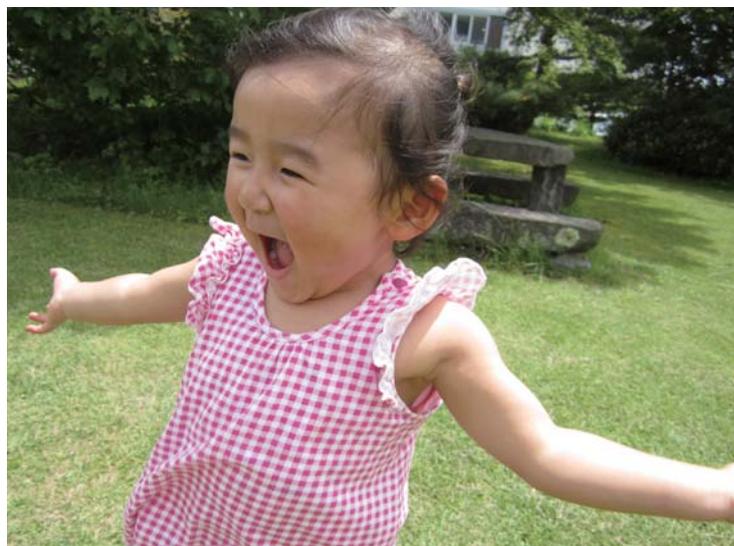
B型肝炎ワクチン 公費助成外の子どもに町で助成を

問 28年4月以降に出生した子どもに10月から定期接種を公費助成するが対象年齢は。

保健福祉課長 対象年齢は1歳に至るまでとし、1回目生後2カ月、2回目3カ月、3回目7から8カ月に接種。

問 10月に接種できなかった場合は。

保健福祉課長 1カ月のずれは対象になるが、それ以外は自己負担となる。



子どもの健康は未来への投資

問 3歳までに感染するとキャリア化し肝硬変、肝臓がんになるリスクが高い。公費助成外の1歳から3歳の任意接種助成が必要と考えるが。

保健福祉課長 水平感染のリスクが明らかではなく対象外の幼児については任意であり、既存接種者と未接種者の公平を期すため助成は考えていない。

「現物給付」… 医療機関の窓口で受給者証を提示すれば、個人負担は医療機関から町へ請求され、窓口での支払は発生しません。

「水平感染」… 接触や飲食物・空気などを介して感染することです。



押 金 洋 仁

消防団員の加入促進と待遇改善を

消防課長

今後もアイデアを出し合って団員確保に取り組んで行く

問 団員確保の問題だが当町の総合戦略上では、年30人ぐらいの入団がないと目標には届かない。現在どのように取り組んでいるか。
消防課長 今年度より新入団員入団促進委員会を立ち上げ、団員発案のポスターとチラシを作成している。また待遇改善として、県の制度であるが信州消防団員応援ショップ事業に参画しており、登録参加を町内事業者に呼びかけている。



いざという時のために

問 活動範囲や出勤条件に、より柔軟性をもたせた機能別消防団員を検討しては。
消防課長 当町では、後方支援としてOB団員の協力をお願いしたり、女性分団を設置して女性も活動できる環境を整え、加入を促進していきたい。

問 町の防災訓練にもっと多くの町民参加、特に高齢者や子ども参加・見学が望まれるが。
建設課長 下地にポリエチレンシートと防水シートを張り、2重の

消防課長 参加しやすい実施場所の選定が難しい状況である。各区の自主防災組織を中心とした訓練や勉強会など身近な機会への参加を期待したい。

雨宮池の湧水原因は
問 ここ数年水がない状態が続いているが、いきさつは。
建設課長 19年の公園

全体の仕事後に流入した土砂や刈り払われたヨシやコガマが予想以上に堆積している。堆積物を乾燥させて利用法を探っているが、撤去費が高額となるため現在対応に苦慮している。

問 池の修復や今後の計画については。
町長 せっかくの水辺がもつたいたいと感じている。公園内にある建物の利用法を含めて公園全体の有効活用を今後考えていきたい。



昔はここでスケートをしました

西 千 穂



NPO 法人の支援は

企画課長

「みなまちさぼーと」で要件を満たせば、25万円を上限に補助金を交付

22年度から国が進めている「新しい公共」とは、住民活動を活発化させ、地域の問題を行政と協働し住民が主体的に解決することをめざす取り組み。そのためにはNPO法人等の数やその活動分野の種類が豊富であるほうが望ましく、その環境整備は行政がリーダーシップをとるものである。

問 行政職員に対するNPO法人についての研修は。

企画課長 他自治体への視察研修の他、多くの職員が地域活動やボランティアに参加、実践活動を通してNPO活動への理解促進は図られている。

問 先進地のNPO活動を紹介するなど、町民に対する勉強会等の開催は。

企画課長 NPO法人に関する講座が県主催で開催され、町のボランティアセンターでも講座や研修を開催している。

問 成果発表の機会は。

企画課長 ①みなまちさぼーとで事業展開されたものは町HPで公表。②地域活動見本市も成果発表の機会。③県HPでNPO法人の事業報告書が公表。

問 一般に資金面の基盤が弱い団体が多く、他の自治体には様々な支援制度がある。当町でも考えては。

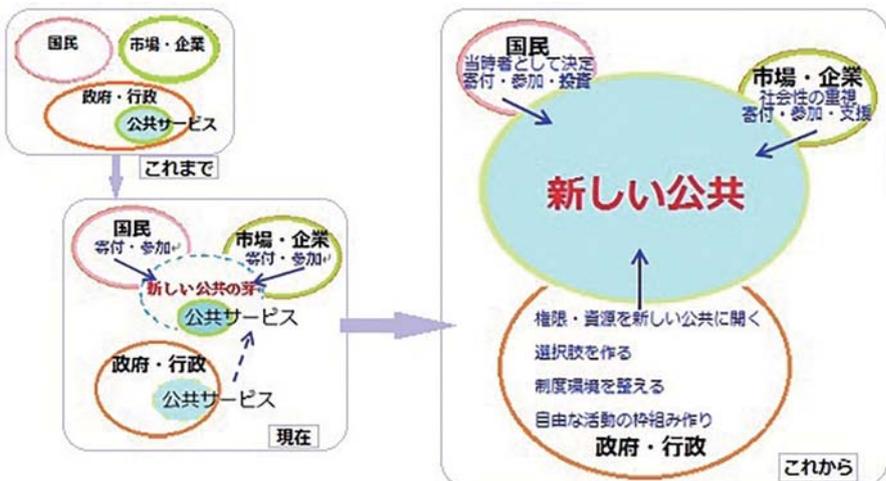
企画課長 福祉・医療分野に関して、その実績を考慮しながら補助制度を設けるべく進めている。

また「長野県みらいベース」という事業は、地域や社会に貢献する活動の広報とともに寄

付を募り、各団体へ助成金として分配するもので、こちらにも活用してほしい。

町長 NPO法人等の活動が活発な地域ほど、社会が若返り活性化するので、町として歓迎する。NPO法人の価値はその活動内容で、それぞれの団体が主体性をもって進めるものと考えられる。行政としても協力や支援を惜しまない。

公共サービスのあり方





篠原 公子

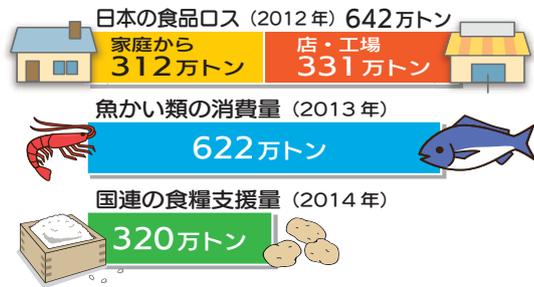
もったいない「食品ロス」削減の取り組みは

生活環境課長 様々な工夫をし、啓発していく

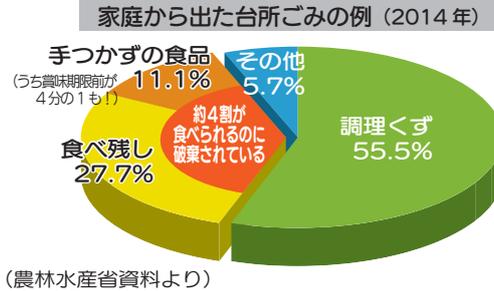
町長 教育分野での「もったいないの心」を養う

問 家庭には、食品ロスの現状を具体的に知らせ、飲食店には30・10運動、持ち帰り対応などの更なる啓発が大事だと思いが。

生活環境課長 広報がいろいろにより「買いきれない・作りすぎない・生ごみの水切り」などについて、周知・啓発を行っている。今後、家庭に対しても様



日本の食品ロスは食べる量をこえる
 (年間642万トンが捨てられている)



々な工夫をし啓発していく。飲食店、事業者については「食べ残しを減らそう県民運動プロジェクト」の中で、協力をお願いしている。町内では、2店舗が協力店として登録している。さらに協力店を増やし、啓発グッズなども検討していきたい。

問 当町の一人当たりのごみ排出量は県下で一番多いが対策は。

生活環境課長 町のごみ排出量は、町民だけでなく、別荘者、観光客なども含むので、他市町とは比較できない。しかし、ごみ減量化では、食品ロスの削減が一番の課題と考えているので、しっかりと推進していく。

食品ロス削減のポイントは、子どもたちの「もったいない」精神から

問 保育園や小中学校において、食品ロス削減の啓発が必要と思うが。

住民課長 保育園では、食品廃棄にならないよう、様々な工夫をしており、残食はほとんどない。今後も、食育の

中で食の大切さを伝えていく。

教育次長 残食ゼロ運動・地産地消の食材・調理実習など、食教育環境教育を通して「食の指導に関する全体計画」に沿って充実を図っており、成果は出ている。

町長 食品ロスに対して、町民への啓発は、大変重要なことと考えている。中でも教育分野で「もったいない」「我慢する」という心を養っていくことが非常に大事だと思う。

フードバンクは

問 生活困窮者へ無償提供するフードバンクについての考えは。

保健福祉課長 「まいさぼ佐久」と連携し利用につなげたい。



利根川 泰三



道路整備の基準は

建設課長

路面状況調査をもとに、施工場所を選定



何とかしてよ！危険な道路。

問 どのような基準で道路の補修や舗装等の整備を行っているのか。

建設課長 路面状況調査をもとに、施工場所を選定。傷みの程度を調査し、早急に修繕が必要とされた箇所の補修を行う。交通量の多い1級2級の幹線道路を優先的に整備する。

問 どのような補修をしているのか。

建設課長 アスファルトの耐用年数はおおむね15年で維持補修が必要。

要。 工事が高額となるので耐用年数は短くなるが表面のみを補修する工法を基本としている。

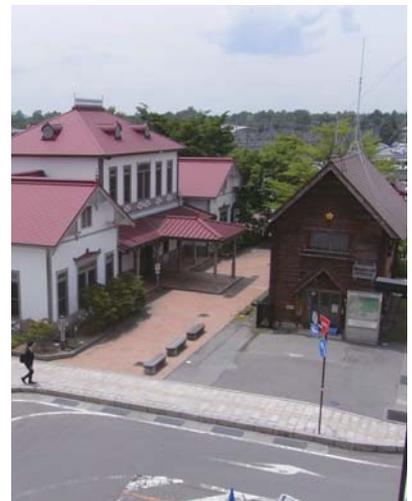
問 住民から大型車の通行規制や、速度制限の依頼があった場合は、

建設課長 町としては交通規制や速度制限は、厳しい。

生活環境課長 町民から要望があれば警察につなげるが、町独自での規制等はできない。

問 G7関連の道路整備は。

建設課長 町としては軽井沢駅北口ロータリーの道路補修を予定している。



(旧)軽井沢駅舎記念館と交番

(旧)軽井沢駅舎記念館の活用は

問 今後どのように活用していくのか。

町長 今年度はG7交通大臣会合関連の展示を7月30日から10月2日まで予定している。展示してある機関車の配置や駅東しなの鉄道用地の活用まで視野に

入れた検討が必要で時間がかかる。施設を活かすには、交番の移設・移転が必要だ。移設には様々な問題があり、今は実現できない。

問 展示車両の管理や保存状態が良くないが、

建設課長 展示車両は10年に1回塗装している。今後も現在実施している展示を予定。

問 東部小に保存してある機関車の整備は、

教育次長 実施計画に掲載し整備していく。

全議員の政務活動費を公開します。

27年5月1日から28年3月31日までの政務活動費として、議員1人につき月額8,300円×11カ月で、91,300円が交付されました。

(詳細は、軽井沢町議会ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせ下さい。)

平成27年度 政務活動費

内 訳 会派・議員名	収入(交付額)		支 出						
	政務活動費	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	資料作成費	資料購入費	支出合計	返金額
公明党(2名)	182,600	45,727	179,600	0	0	0	8,834	234,161	0
日本共産党(1名)	91,300	0	0	0	0	0	17,615	17,615	73,685
会派「考」(2名)	182,600	0	116,464	0	0	0	39,650	156,114	26,486
まちづくり研究会浅間(2名)	182,600	0	63,864	0	0	0	24,100	87,964	94,636
寺田 和佳子	91,300	25,650	18,380	0	0	8,204	11,096	63,330	27,970
西 千 穂	91,300	25,650	26,800	1,500	0	0	2,365	56,315	34,985
押金 洋 仁	91,300	16,424	34,566	0	0	0	0	50,990	40,310
利根川 泰 三	91,300	0	83,450	0	0	0	10,265	93,715	0
柳 澤 信 介	91,300	0	52,410	0	0	0	6,400	58,810	32,490
遠山 隆 雄	91,300	0	79,170	6,300	6,680	0	0	92,150	0
横須賀 桃 子	91,300	0	0	97,611	0	0	4,525	102,136	0
大浦 洋 介	91,300	0	25,650	168,057	0	0	0	193,707	0
内堀 次 雄	91,300	25,650	62,800	0	0	0	32,517	121,467	0

※交付額を超過して支出した政務活動費は、会派・議員が自己負担しています。

議員に交付する政務活動費の説明

調査研究費

● 会派や議員が行う町の事務、地方行財政等に関する調査研究(視察を含む)及び調査委託に要する経費。

研修費

① 会派や議員が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む)に要する経費。
② 団体等が開催する研修会(視察を含む)講演会等への会派や議員及び会派や議員の雇用する職員の参加に要する経費。

広報・広聴費

● 会派や議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費。

要請陳情等活動費

● 会派や議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費。

会議費※

① 会派や議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費。
② 団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派や議員の参加に要する経費。

資料作成費

● 会派や議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費。



資料購入費

● 会派や議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費。

事務所費※

● 事務所の設置及び管理に要する経費。

事務費※

● 活動に係わる事務の遂行に要する経費。

人件費※

● 活動を補助する職員を雇用する経費。

※会議費、事務所費、事務費、人件費については当町では該当なし。

いよいよ始まる

防災行政無線 デジタル化工事

6月 会議

**例定
条制**

小型無人機の 飛行禁止

28年9月21日から27日までのG7交通大臣会合開催時における軽井沢全域での小型無人機飛行禁止の条例です。

問 時限的な条例であるが、恒久的な条例にできないか。

答 現時点での判断は難しい。今後の法律制定を考慮しながら検討していきたい。

問 別荘や保健休養地としての良好な環境保持のため、町長の許可制を検討できないか。

答 利用促進も考えていかなければならないが、国等の動向を見ながら検討していきたい。

問 小学生でも持っている。罰則規定があるので、教育現場でも周知していくべきでは。

答 教育現場でも周知したい。

**契約
締結**

防災行政無線 デジタル化工事

無線設備規制の改正が行われ、34年11月30日で現在のアナログ式が使えなくなるためのデジタル化工事契約です。

問 聞こえない場所があるが。

答 音が届きにくい場所に関しては、

新たなスピーカー等を取り付け聞こえをよくしていく。

問 今ある戸別受信機が使えなくなるが、新しい受信機は考えていないか。他の自治体では設置補助の事例があるが、当町でもやるべきでは。

答 高額となるため、設置するには無理がある。メール配信サービスや電話応答サービス等で補完をしながら考えていきたい。

一口メモ

問 入札業者が1社であった理由は、既存の施設を利用する形で、1社随意契約で行った。

問 使えなくなったアナログ受信機の廃棄は個人でするのか。

答 工事費の中に含まれている。公民館等へ集めて業者が回収する。

7月1日(金)よりスタート!!

無料!
防災行政無線
電話応答サービス
☎0800-800-1325



メール配信サービス
もあります!!
← QRコードから
ご利用ください!

**契約
締結**

中学校グラウンド 人工芝化他整備工事

解体中の建物から想定を上回るアスベストを含む建築資材が見つかり、より高いレベルの除去作業が必要となったこと、その他支障木・危険木伐採のための契約変更です。

問 アスベストに関しては、事前に調査した上で解体費を積算したのではないのか。

答 解体前の段階では建設当時の設計書に基づいて、わかる範囲での調査を実施し積算した。旧校舎を生徒が使用している時点での詳細な調査は安全性の面でできなかったため、解体開始後に再度調査を実施したところ、想定を上回るアスベストが含まれていることが判明した。



安全第一で解体を

一口メモ

「随意契約」… 入札が競争の方法によらず、任意で決定した相手と契約を締結することです。

発地市庭備品購入

500万円



4月にプレオープンした軽井沢発地市庭の備品として、ベンチ、テーブルセット、野菜棚、車いすを購入します。

問 ベンチ・テーブルは屋外での食事、休けい場所のためとのことだが、雨が降った場合は。

答 屋根付きテラスの廊下に設置予定なので雨はあたらぬ。

感染症対策経費

一口メモ B型肝炎が、予防接種法施行令の改正により、定期予防接種の対象となり、個別予防接種を医療機関に委託する経費です。

200万円

問 何人分か。

答 このワクチンは、3回実施する。1回目150人、2回目135人、3回目75人。

問 まだ閣議決定されていないが、閣議決定後に実施される。



コミュニティー事業助成金



780万円

コミュニティー活動に必要な備品や集会施設などに助成を行う事業です。

問 助成する中身は。

答 千ヶ滝西区に多目的物置、カラー複写機、中軽井沢区に夏まつり用やぐら等である。

問 自主防災組織として何を買うか。

答 千ヶ滝西区に自主防災に使う物置、リヤカー、毛布等。追分区に物置、かまどセット、毛布等である。

その他の主な補正予算	金額	財源
さわやか軽井沢ふるさと基金 元金分増	489万円	他
通知カード・個人番号カード関連事務交付金増	284万円	国
交通安全対策一般経費（借宿バイパス関係）	4100万円	町

期間
限定

ドローンの飛行禁止で トラブル回避

**G7交通大臣会合時に
おける小型無人機の飛行
に関する条例制定**

押金洋仁 **ドローン飛**

行の可否を町長が判断
するとあるが、判断に
必要な会合日程や警備
に関する情報を町はど
の程度把握しているの
か。

企画課長 警備情報は
直接町へ流れてこない
と見込んでいる。警備
に町が直接関わるとは
考えていない。条項に
「関係機関への協力要
請ができる」としてい
るので、ドローン使用
申請が出た時点で県警
・国交省へ相談する予
定である。

内堀次雄 当町には時
期に関係なく要人が訪

れる。警備の必要性か
らすると会合中だけで
なく通年に渡ったもの
にするべきでは。

企画課長 今回は会合
時の危機管理の点で策
定した。今後の活用は
会合とは別に改めて考

える必要性があると思
う。

町長 ドローンは災害
時に有効活用できる可
能性もあり、町職員の
操作技術取得を含め検
討中である。



今後ドローンの活用は

**28年度防災無線デジ
タル化工事契約締結**

押金洋仁 各区で音達

状況を確認しながら、
要望を加味して取り付
けるのか。

消防課長 今回スピー
カーはすべて交換する。
その際、機種・向きな
どを場所ごとに微調整
しながら行いたい。

佐藤敏明 他メーカー
の戸別受信機は5万円
程度のもがある。今
回の落札業者のもので
同等のものはないか。

消防課長 デジタル電
波は弱いので戸別受信
機以外に外部アンテナ
が必要になる。それに
取り付け費用も含めると
15万円強。町はメー
ル配信・電話応答サー
ビスで補完できると考
えているが、どうして
も不可能な場合は、戸
別受信機を考えていか
なければと思う。

障がい児福祉に 関する懇談会

6月23日に社会常任委員会が所管事務として
いる「障がい児福祉」について「株式会社
チャレンジドらいいふ」と懇談会を行いました。

障がい児福祉に
関する懇談会

所管事務調査
《この半年の動き》

【委員会の開催】

(障がい児福祉に関す
る協議をした委員会)
27年 11月9日
28年 1月12日
2月22日
3月23日
4月28日

【懇談会の開催】

5月9日
保健福祉課
6月23日
株式会社チャレンジドらいいふ

*委員会では、「障がい児福祉」についての調査結果をまとめ、来年の春頃までに町側へ意見書を提出する予定です。

陳情は、こうなりました

陳情名	陳情者	趣旨	委員会意見	担当委員会	本会議結果
無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書の議会決議について	無電柱化を推進する市区町村長の会 会長 奈良県葛城市長 山下 和哉	地域住民の防災性の向上や安全で快適な通行空間を確保し良好な景観の形成や観光振興等の観点から無電柱化を進めている。	全国 200 以上の団体が加盟する「無電柱化を推進する市区町村長の会」に 27 年 10 月加盟した。災害時の救援救助の影響を考えると無電柱化の推進を強く要望する。	総務 常任	全会一致で 採択
子供・障がい者等の医療費窓口無料化を求める長野県と国への意見書の提出を求める陳情書	佐久・生活と健康を守る会 事務局長 増田 文昭	全国で窓口無料化が実施されているが、長野県を含め 6 県がいまだに実施されていない。県と国へ子ども・障がい者等の医療費の窓口無料化の実施をお願いする陳情書である。	窓口無料化の実施は長年の課題である。町議会では、27 年 6 月会議において「発議として」意見書を提出しており、県下での早期実施を求める。	社会 常任	全会一致で 採択

▼ 国・県へ意見書を提出しました ▼

無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書

公共の福祉の確保や生活の向上、地域経済の健全な発展に貢献する無電柱化の推進に関する法律案の早期成立を強く要望する。

【提出先…衆議院議長、参議院議長】

可決

子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を求める意見書

28年4月現在、子どもの医療費で38都府県、障がい者医療では30都道府県で窓口無料制度が実施され、医療費の心配なく受診できる制度が定着している。長野県でも子ども・障がい者等の医療費の窓口無料化を実施するよう求める。

【提出先…長野県議会議長、長野県知事】

可決

国民健康保険療養費国庫負担金の調整（減額）廃止を求める意見書

医療費助成について窓口での支払が不要な「現物給付」にした場合には、国民健康保険の国庫負担金が調整（減額）され、「現物給付」にしている市区町村では、財政運営上の大きな支障となっている。

子ども・障がい者等医療費助成制度等に係る国保国庫負担金の調整（減額）を廃止されるよう強く要望する。

【提出先…厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣】

可決

「議会だより」読者アンケート

みなさんからのご意見・ご要望ありがとうございました。
今後の議会だよりの編集に活かしてまいります。

*ページの関係上、すべてのご意見を載せることができません、申し訳ございません。



毎回楽しみます

10代小学生男子（中軽井沢区）

●月一回発行してもらいたい。読むのが待ち遠しい。G7・ドローンなど学校で勉強したい。
↓小学生に興味を持っていただき本当にうれしいです。今後もみなさんに読んでいただけるようにがんばります！



後追い記事の充実を

40代女性（大日回区）

●議員の質問を読むと、どこにこだわって活動しているのかがわかりおもしろいと思う反面、質問内容に偏りが出て町全体の「問題になること」が拾えていない。「議会だより」の内容より、質問内容、質疑経過、その後の後追いの記事の充実してほしい。

↓後追い記事は今後挑戦してまいります！

●西地区の話題が少ないように思うので、今後掲載してほしい。

●体に気をつけて住民のために頑張ってください。「議会だより」楽しみにしています。

↓町内バランス良くみなさんの話題にも注目してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



賛否の分かれた意見を知りたい

60代女性（中軽井沢区）

●文字の大きさが、もう少し小さくても良いのではないかと。議員の顔写真が大きすぎる。

↓高齢者の方もごらんになるので、しばらくは大きい字で発行します。一般質問の顔写真は指摘の通り少し小さくしてみました。

●すべてのページをカラーにする必要があるのか。賛否の分かれた議案のそれぞれの意見を知りたい。

↓カラーは、みなさんのご意見をもう少し聞きしてみたいと思います。賛否の分かれたものは、なるべく掲載できるように努力しますが、ページ数の関係上、掲載できない場合もありますので、ご了承ください。



もっとわかりやすく

70代女性
（南ヶ丘区）

●委員会全体にわからない点が多い。もっとわかりやすくしてほしい。町議と語る会を南ヶ丘区でもやってください。

↓委員会の動きや、議案に対しての内容をもっとわかりやすくするよう心がけます。未開催地区での開催を検討します。



一口メモがわかりやすい

70代男性
（つくしヶ丘区）

●今まで無関心でしたが、今回初めて読みました。読みやすく、一口メモもわかりやすい。行政のご意見番、お目付役の議員にはもっと頑張してほしい。

↓ありがとうございます。今後も委員一同力を合わせ、みなさんに愛される「議会だより」にまいります。

初めての「読者アンケート」たいへん参考になりました。
これからもご意見をよろしくお願いいたします。

一目でわかる審議結果

～議決結果一覧表～

●全会一致の議案

議案第 39 号	G7 長野県・軽井沢交通大臣会合開催時の対象地域の上空における小型無人機の飛行の禁止に関する条例の制定
議案第 40 号	平成 28 年度町単軽井沢町防災行政無線(同報系) デジタル化工事請負契約の締結
議案第 41 号	平成 28 年度町単 小型動力ポンプ積載車購入(第 6 部塩沢) 契約の締結
議案第 42 号	公用車の交通事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解
議案第 43 号	町道の廃止
議案第 44 号	町道の認定
議案第 45 号	平成 28 年度軽井沢町一般会計補正予算(第 1 号)
議案第 46 号	平成 28 年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第 1 号)
議案第 47 号	軽井沢中学校グラウンド人工芝化他整備工事変更請負契約の締結
議案第 48 号	平成 28 年度軽井沢町一般会計補正予算(第 2 号)
陳情第 3 号	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書の議会決議
陳情第 4 号	子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を求める長野県と国への意見書の提出を求める陳情書
発委第 2 号	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書の提出
発委第 3 号	子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を求める意見書の提出
発委第 4 号	国民健康保険療養費国庫負担金の調整(減額) 廃止を求める意見書の提出

読者アンケート引き続き募集中!

前号に折り込んだ読者アンケートには、多くの方から貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。今後も引き続き、ご意見ご要望を募集しております。
【議会事務局 FAX0267-45-8135】まで

議会だよりモニターを検討中!

紙面づくりのうえで気をつけているのは、私たちからの一方通行になっていないか、という点です。そこで情報を提供する側と受け取る側の間にたって客観的な視点で問題を指摘していただける方、「読者モニター」を現在検討中です。

今後はより一層読者のみなさんといっしょにつくる「議会だより」をめざしてまいります。



議会傍聴 9月会議 8月25日(木) 再開予定! においでください

(取材写真撮影) 押金洋仁



今回は趣向を変え、住民の皆さんのところに向いて、普段の表情をカメラに収めてみました。ご登場をお願いした早出さんのお宅にうかがったところ、さっそく元気な娘さんが迎えてくれました。御代田に仕事先があるお母さんと一緒に保育園まで通っているそうです。撮影時には大好きなおばあちゃんのお膝にのってご満悦。お父さんは不在でしたが、三世代そろったご家族の話をうかがいながら、一人一人の暮らしぶりに直接触れる良さをあらためて感じました。

表紙のことは



MOGURIN KARUIZWA

モグリン軽井沢

2008年12月

「みそ作りをしてみたい」をきっかけに、食に対する関心を高め、多くの人と自然農法を実践。畑作りの講座を開催したり、町内の学校で畑や味噌作りのお手伝いをしています。



野菜も雑草。野菜以外の雑草は抜かずにハサミでチヨキン。根っこを残すのがポイント。



ラップを使って地熱UP。ついでに虫も寄り付かず一石二鳥。



「体は食べているものでできている。なら、できるだけ体に良いものを食べたい」それを望んだら畑作りにたどり着いちゃいました。

野菜は動物性肥料を使わず、ワラや腐葉土のみ。農薬は一切使いません。時々勉強会で軌道修正。

いざ、小学校へニンジンの種まきに！
「手を加えない自然の野菜の美味しさを知ってほしい」の気持ちから。



まずは種を蒔く畝を踏んで固めて。



人間が手を加えていないニンジン種はどっちだ？



種は3粒ずつで、地球の自転と一緒に時計回りにひねりながら？

モグリンの授業には、子ども達がより豊かに生きるためのヒントがたくさん隠れていました。「体に良いものを食べたい」そんな真のぜいたくが軽井沢でできたら多くの人がここに集うはず。興味のある方はMOGUファーム（御代田町）へおいでください。連絡先：酒出 090-6523-1456 まで 取材：寺田 和佳子

編集後記

軽井沢発地市庭が、グラウンドオープンしました。夏のトップシーズンも、もうすぐです。

委員になって5冊目の議会だよりです。読みやすく、分かりやすい紙面になっているでしょうか。今後みなさんのご意見などを取り入れ、楽しく読んでいただけるよう、努力してまいります。よろしくお願ひします。
(柳澤)

議長 内堀 次雄
委員長 川島 さゆり
副委員長 押金 洋仁
委員 寺田 和佳子
利根 川 泰三
柳澤 信介
横須賀 桃子
市村 公守
篠原 公子

発行 / 平成 28 年 7 月 25 日
軽井沢町議会
長野県北佐久郡軽井沢町
〒389-0192
☎ 0267 (45) 8910
編集 / 広報広聴常任委員会
軽井沢町議会
公式ホームページ
印刷 / 有限会社東城印刷
☎ 0267 (45) 1710

